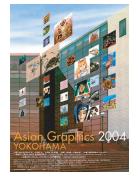
ArtsNews

教員の活動



■ Asian Graphics 2004 YOKOHAMA 本学講師・木村智博先生がトップクリエイター30 名による日本最大規模のCGアート展「アジアグラ フィクス2004ヨコハマ」で作品を展示しました。

神奈川県 神奈川県県民ホール 2004.4.28(水)~5.8(土) 主催 アジアグラフィック/神奈川県民ホール (財団法人神奈川芸術文化財団)



■冨長敦也展 彫刻・モノタイプ New Works 大阪市南堀江 ギャルリプチボワ 2004.5.10(月)~5.22(土)

■NHKBS放送予定の「よみがえるパルテノン」に関隆志教授が出演されます。



美術史・美術理論の関隆志教授は、昨年来、NHK BS1 及び BSハイビジョンで放送予定の、 アクロポリス(アテネ)文化財修復のドキュメント番組「よみがえるパルテノン」のために NHKエンタープライズ21に協力してこられましたが、今回最終局面を迎えてアクロポリスの ロケに参加されました。



「なぜならば」 文・長橋翼

■放送予定日

2004.8.1(日) PM7:55~PM8:50 BSハイビジョン

2004.8.5(木) PM8:00~PM9:50

卒業生から

■本学卒業生 長橋翼さん(01年卒)が舞台美術を担当。また、役者としても出演されました。





持って、あんがいおまるさんに会いに行き、 「舞台の美術したいです」

「いいわよ」 という出会ってから十分もたたないうちに、冒頭の展開にいたるという三文小説のような 現実に神の御心は謎だと狐につままれたような顔をして、小説を読み始めたわけです。

「これなら、あなたの作風にあってるんじゃないかしら」とのことで、「森の怒り」の原作を あんがいおまる(演出家)さんに手渡されたわけですが、僕は舞台美術なんぞ、これっぽ っちも手がけたことはなくて、元々、僕は戯面芸術家と名乗る奇妙なお面を作っている芸術 家なわけで、おかしな立体物ばかりを造っている僕を見た、もっとおかしな師の嶋本昭三氏 が、「翼くんな、そんなおもしろいもんつくれるんなら、いっぺん舞台の美術なんかやって みたらどうや?」などとポロリと口走ったものだから僕もその気になってしまって、「そう

ですね、僕ならできそうな気がします」と、どこからわいてきたかもしれない奇妙な自信を

しかし「森の怒り」という重厚な物語は、作者の現実に対する怒りとともに、ただならぬ 妖気を放っており、一読して一変、僕の持っていた舞台美術の既成概念を吹き飛ばし、僕に 芸術のエモーショナルな感動を与え、たちまち僕の頭の中に、舞台をかたちづくった。後は もう感動をはきだすだけである。そうしてはきだされたものが舞台の上に鎮座しているわ けですが、僕の美術が皆様を「森の怒り」という物語に引き込む橋渡しになれば、幸いなる かな!とひかえめに思っております。

すばらしいチャンスをくださったあんがいおまるさんに、そして稽古場であたたかい目で 見守ってくれた脚本家の綾羽一紀さんに、謎の啓示をあたえてくれた嶋本昭三師に、僕の美 術の中ですばらしい演技をしてくれた出演者のみなさまに心から感謝したいと思います。

> 石上玄一郎作品上演実行委員会第1回作品 難波八阪神社奉納芝居 2004.5.12(水)~5.14(金)

■平成16年7月20日発行 宝塚造形芸術大学 美術学科 あーと通信 編集 圓山茂子 TEL 072-756-1231 FAX 072-758-7869 URL http://www.takara-univ.ac.jp E-mail s-maruyama@takara-univ.ac.jp

宝塚造形芸術大学 美術学科

No. 05

彫刻 国展

■第78回 国展 東京都美術館 2004.4.23(金)~5.7(金)



「山の雲の上の風の神の女の子」会員出品 西村公泉 彫刻コース教授



「沈黙と静寂」彫刻部奨励賞 会友出品 準会員推挙 安川弘造(01年大学院修士課程修了)



「本日ハ晴天ナリ」 彫刻部奨励賞 辰巳忠良(03年卒)



「幻のキノコ狩ツアー!!」 彫刻部奨励賞 難波爆 (03年卒)



「自身のジレンマ」 T社奨励賞 丸山智史(修士課程2年)



「ん」準会員出品 合田望(02年大学院修士課程修了)

■入選

「信頼-Reliance-」伊藤幸代(04年大学院修士課程修了) 「無敵のギター」松尾勇祐 (02年卒) 「鏡の真実」前田真実子(03年卒) 「ぶきっちょの言い分」野田和久(修士課程2年)

■巡回展

名古屋展 2004.5.11(火)~5.16(日) 愛知県美術館 辰巳忠良君の作品が招待出品されました。 大阪展 2004.5.25(火)~5.30(日) 大阪市立美術館

ArtsNews

関西新制作展

■第57回関西新制作展 大阪市立美術館(天王寺公園内) 2004.5.11(火)~2004.5.16(日)







「人間は考える葦である」 関西新作家賞 長谷弘章 (04年卒)

■入選

兔子尾智美(博士課程2年)「母子像」 常喜由理子(修士課程2年)「まどろみ」 小山恵里奈(修士課程1年)「灯りの向こう」 「光と影一柱一」 北浦直美 (絵画4年) 大川加寿美(絵画3年) 「吉野川」

「土佐泊から」 関西新作家賞 今崎順生(00年卒) (会員) 竹村和夫教授、中村貞夫教授 渡辺恂三講師、西田周司講師

京展

■2004京展 京都市美術館 2004.6.8(火)~2004.6.24(木)

京都市主催の全国公募の京展に、本学を今年3月に卒 業した大杉典子さんと於保真理子さんが揃って入選し、 大杉さんは市長賞を獲得、於保さんは受賞こそ逸しまし たが最終候補11名の中に入っており、もし賞が3名で なくもう一人多かったら受賞していたかも・・・という ラインにありました。

京展は、地方自治体主催の公募としては数少ない全国 公募で、審査員も既成画壇にとらわれない顔ぶれで、毎 年交代する少人数制をとり、大作の出品が可能(絵画の 場合、横265 c m×縦300 c mまで) という特性の影響か らか、若さとレベルの高さを誇っています。

大杉さん、於保さんとも卒業制作では1位と2位を競 い合った秀作でしたが今回の出品は「未発表に限る」と いう規定に従って、ともに極めて短時間で新作を描き上 げました。これは、卒業制作で得たノリにそのまま乗り 続けたという事になるでしょう。大杉さんの130号、 於保さんの100号はほかの人から見れば小品といえる サイズで、戦術的には不利であったかもしれませんが作 者にとっては丁度力の出し易い手ごろな大きさだったと

「大杉さんの作品はイメージをモンタージュする方法が ジョージ・グロッスを想わせる・・・」とは京都市美術 館学芸課長の尾崎真人さんの評。



「干しぶどうの数」 市長賞 大杉典子(04年卒)



「まっちゃんちのねこ」 於保真理子(04年卒)

モンタージュは、1920年代に芸術・宣伝媒体の様々の分野で起こった前衛手法で、エーゼンシュタインも映画の中で盛んに用いています。 現代美術のもとになる技法はほぼ20世紀前半に出尽くしており、現在は目新しいというよりは如何に新鮮であるかだけが決め手となります。 澱みなくイメージを紡ぎ出す大杉さんの瑞瑞しい感性が審査員たちの評価に繋がったのだと思います。

講評: 宝塚造形芸術大学 絵画コース 非常勤講師 渡邊恂三

その他の公募・展覧会

■第57回芦屋市展 芦屋市立美術博物館 2004.6.12(土)~6.27(日)

■芦屋ロータリークラブ賞 前川勝裕(絵画4年)「秋桜」 ■入選 平面1 八木智弘(洋画2年)「drop out」

平面2 北浦直美(絵画4年)「結婚式」 杉本あかり(絵画3年)「空耳」 青木信親(絵画3年)「せせらぎ」 (5)

立体 松田朋久(洋画2年)「BARBAR」







■未闇展 西宮市ギャラリーわびすけ 2004.4.30(金)~5.5(水)

宝塚造形芸大2年生7人が「未間展」

不安や圧迫感、アートで表現

西宮のギャラリー 個性豊かな13点並ぶ



■第8回エイズチャリティー美術展 品川区民ギャラリー 2004.6.11(金)~6.14(月) 入選 藤田優佳(03年卒)

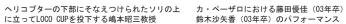
■ミー・トンイン(博士課程2年) 中国水墨画展 2004.6.15(火)~6.20(日) 西宮市 GALLERY 雛

■松井こ一へ一(02年卒) まっすぐとふにゃ展 2004.6.3(木)~6.30(水) 神戸市GALLERY & FREESPACE グストハウス

■嶋本昭三グループによるパフォーマンス 2004.4.21(水)~4.26(月)

2005ベネチアビエンナーレのパフォーマンス部が確立されるためのプレイベントとして、嶋本昭三グループとイタリアのPROXIMAの両方がベネチア ビエンナーレの秀作が展示されているイタリア・ベニスのカ・ペーザロを舞台として様々なパフォーマンスを試みた。







鈴木沙矢香(03年卒)のパフォーマンス



AUのパフォーマンスグループに三味線で応援する櫨山哲明 (01年卒・写真 左) 野村素生 (絵画4年・写真 右) パフォーマンスとブレーゴ

教員の活動

■中村貞夫展〈インダス・シリーズ〉

兵庫県立美術館 原田の森ギャラリー 2004.6.22(火)~6.27(日)





L.....

■川崎医療福祉大学 医療福祉環境デザイン学科実験展 ハンカチアートプロジェクト 2004.6.22(火)~6.30(水) 本学教授 圓山茂子氏と、ハンカチアーティスト・藤原洋次郎氏による バロック的実験コラボレーションが行われました。 加古川市 アートサロンロロ コラボレーションタイム:2004.6.27(日)

